

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 下行・胸腹部大動脈手術時の脊髄障害防止法に関する後方視的研究</p> <p>●研究の対象 2009年～2022年8月までに下行・胸腹部大動脈の手術を受けた患者158名</p> <p>●研究の目的 肋間動脈再建、補助手段、モニタリング、薬剤など脊髄保護法の安全性及び有効性を、脊髄障害の有無、在院死亡の有無、肋間動脈開存の有無を指標として後ろ向きに比較検討することを目的とする。</p> <p>●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から2025年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しない。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 研究対象者背景因子、手術因子：緊急性、手術範囲（分類、分節数）、補助手段、脳脊髄液ドレナージ、肋間動脈再建（有無、部位、数、方法＝人工血管の場合は太さ）、身体所見、臨床検査所見、画像診断検査結果：術前脊髄栄養動脈同定、術後肋間動脈開存性、肋間動脈人工血管長、早期成績：在院死亡、脊髄障害、合併症、遠隔成績：生死、大動脈イベント</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 第一外科 鷲山 直己</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 第一外科 鷺山 直己</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p> <p>部署名： 第一外科</p> <p>担当者： 鷺山 直己</p> <p>TEL： 053-435-2276</p> <p>E-mail： 07112957 @hama-med.ac.jp</p>